学校番号	1202

令和３年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	4	第２学年	東京書籍　All Aboard! Communication English Ⅱ

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「コミュニケーション英語Ⅱ」は、「コミュニケーション英語Ⅰ」の学習を踏まえ、「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」の４技能をさらに伸ばすことにより、現実的な英語の能力を身に付けることを目標にしています。

様々な題材を取り上げることにより、英語を通して自分の考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする活動を行います。そのために語彙や文法の基本的知識の習得は必須としています。予習復習を通して、語彙や文法知識の運用能力を身に付けてください。

英語でコミュニケーションをとるというのは、単に会話をするということではなく、自分の意見や必要な情報を正確に伝えるということです。知識の蓄積により充実した英文を作ることができます。英会話に限らず、コミュニケーションはその内容が問われます。単語や文法の勉強をしっかりやりましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（４単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。	コミュニケーション英語Ⅱ	身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。	コミュニケーション英語Ⅱ	趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。	コミュニケーション英語Ⅱ	有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。	コミュニケーション英語Ⅱ

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
実施方法	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson１ My Friend in Hawaii ハワイの友だち （７時間）	日本人の高校生が友人であるハワイの高校生について紹介し，紹介内容について質疑応答を行う。 [言語材料] 比較級：more. the most [言語活動] 人を紹介する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアワークにおいて必要に応じて協力できる。間違うことを恐れずに積極的に発表できる。	ペアワークにおいて積極的に相手とコミュニケーションを図る。	積極的に課題に取り組んでいるか。比較級を用いて自分の意見が言えるか。	ペアワークでの活動の様子及び単語テスト。比較級の用法を問う小テスト。
		「外国語表現の能力」			
		自分の関心のある事柄を比較級を用いて、英文で紹介することができる。	教科書を参考に、ハワイの文化についての紹介文を英語で書き、ペアで紹介し合う。	教科書の表現を元に、英語で適切な表現が使えているかどうか。人に伝わる内容になっているか。	紹介文の内容を評価 相手の説明が理解できているか、内容確認シートで評価
		「外国語理解の能力」			
		ハワイの文化についてメールの内容を理解することができるようにする。	本文の語句を理解し、本文の内容を捉える。ワークブックで内容の確認を行う。	本文の語句を理解しているか、本文の内容を理解しているか。	単語熟語テスト 本文のQ&AやT or F ワークブック
		「言語や文化についての知識・理解」			
		比較級を用いた英語表現を理解し、柔軟に使うことができる。	ワークブックや副教材を使って比較級を用いた英語表現の練習を行う。	文法構造を理解して正しく英文を作ることができるか。	文法確認テスト ワークブック
Lesson２ Streetcars in My City 私の町の路面電車 （７時間）	環境にやさしい路面電車について３つの視点から書かれた説明文を読んでその意義を考える。 [言語材料] 関係代名詞：what [言語活動] ほめる	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアワークにおいて必要に応じて協力できる。間違うことを恐れずに積極的に発表できる。	ペアワークにおいて積極的に相手とコミュニケーションを図る。	積極的に課題に取り組んでいるか。自分の意見が言えるか。	ペアワークでの活動の様子及び単語テスト。関係代名詞の用法を問う小テスト。様子を評価
		「外国語表現の能力」			
		世界の路面電車について，相手に正確に伝えることができる。 相手の国の交通手段について，聞いて理解することができる。	教科書を参考に、普段よく使用する交通手段について、英語で説明文を書き、ペアで紹介し合う。	教科書の表現を元に、相手に伝わる表現になっているか。相手の説明が理解できているか。	紹介文の内容を評価 相手の説明が理解できているか、内容確認シートで評価
		「外国語理解の能力」			
		教科書の本文を読み、路面電車が環境にやさしい視点 3 つを理解できる。	本文の語句を理解し、本文の内容を捉える。ワークブックで内容の確認を行う。	本文の語句を理解しているか、本文の内容を理解しているか。	単語熟語テスト 本文のQ&AやT or F ワークブック
		「言語や文化についての知識・理解」			
		関係代名詞を用いた英語表現を理解し、使うことができる。	ワークブックや副教材を使って関係代名詞を用いた英語表現の練習を行う。	文法構造を理解して正しく英文を作ることができるか。	文法確認テスト ワークブック

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson３ Crossing Language Barriers 言葉の壁を越えて （９時間）	外国語で腹話術を行ういっこく堂さんについて読み，外国語でコミュニケーションをとる意義について考える。 [言語材料] 現在完了進行形：＜have＋been＋動詞のing形＞ [言語活動] 気づかう	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアワークにおいて必要に応じて協力できる。間違うことを恐れずに積極的に発表できる。	腹話術について、ペアワークにおいて積極的に相手とコミュニケーションを図る。	積極的に課題に取り組んでいるか。自分の意見が言えるか。	ペアワークでの活動の様子を評価
		「外国語表現の能力」			
		腹話術について，まとまりのある説明文章が書ける。 腹話術について，口頭で相手に伝えることができる。	教科書を参考にして、腹話術について調べて書き、ペアで紹介し合う。	教科書の表現を元に、相手に伝わる表現になっているか。相手の説明が理解できているか。	紹介文の内容を評価 相手の説明が理解できているか、内容確認シートで評価
		「外国語理解の能力」			
		腹話術の持つ力についての記述を正確に読み取ることができる。	本文の語句を理解し、本文の内容を捉える。ワークブックで内容の確認を行う。	本文の語句を理解しているか、本文の内容を理解しているか。	単語熟語テスト 本文のQ&AやT or F ワークブック
		「言語や文化についての知識・理解」			
		現在完了進行形の構文を用いた英語表現を理解し、使うことができる。	ワークブックや副教材を使って仮定法過去、現在分詞、現在完了進行形の構文を用いた英語表現の練習を行う。	文法構造を理解して正しく英文を作ることができるか。	文法確認テスト ワークブック
Lesson４ The Sprit of the Forest ヤマネ―森の精霊 （９時間）	日本固有種であるヤマネの生態と絶滅の危機にある現状についての説明文を読んで理解し野生動物の保護について考える。 [言語材料] 間接疑問文 [言語活動] 注意を促す	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		グループワークにおいて必要に応じて協力できる。間違うことを恐れずに積極的に発表できる。	グループワークにおいて積極的に相手とコミュニケーションを図る。	積極的に課題に取り組んでいるか。自分の意見が言えるか。	グループワークでの活動の様子を評価
		「外国語表現の能力」			
		自分の関心のある世界日本固有種について，情報を調べ，発表することができる。発表を聞いて理解することができる。	教科書を参考に、グループになって日本固有種であるヤマネ調べ、発表する。	教科書に書かれている項目が入っているか。人に伝わる文が書けているか。人の発表を理解しているか。	日本固有種ヤマネの調査発表の内容を評価 人の発表が理解できているか、内容確認シートで評価
		「外国語理解の能力」			
		日本固有種ヤマネとその直面する問題についての記述を正確に読み取ることができる。	本文の語句を理解し、本文の内容を捉える。ワークブックで内容の確認を行う。	本文の語句を理解しているか、本文の内容を理解しているか。	単語熟語テスト 本文のQ&AやT or F ワークブック
		「言語や文化についての知識・理解」			
		間接疑問文を用いた英語表現を理解し、使うことができる。	ワークブックや副教材を使って間接疑問文を用いた英語表現の練習を行う。	文法構造を理解して正しく英文を作ることができるか。	文法確認テスト ワークブック

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson５ Girl with a Pearl Earring 『真珠の耳飾りの少女』 （９時間）	『真珠の耳飾りの少女』について書かれたエッセイを読み，絵画作品について印象を述べる。 [言語材料] 名詞を後ろから説明する分詞 [言語活動] 印象を述べる	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		グループワークにおいて必要に応じて協力できる。間違うことを恐れずに積極的に発表できる。	グループワークにおいて積極的に相手とコミュニケーションを図る。	積極的に課題に取り組んでいるか。自分の意見が言えるか。	グループワークでの活動の様子を評価
		「外国語表現の能力」			
		自分の関心のある芸術について，情報を調べ，発表することができる。発表を聞いて理解することができる。	教科書を参考に、グループになって世界文化遺産の絵画を一つ選び、発表する。	教科書に書かれている項目が入っているか。人に伝わる文が書けているか。人の発表を理解しているか。	発表内容を評価 人の発表が理解できているか、内容確認シートで評価
		「外国語理解の能力」			
		Girl with a Pearl Earring 『真珠の耳飾りの少女』についての記述を正確に読み取ることができる。	本文の語句を理解し、本文の内容を捉える。ワークブックで内容の確認を行う。	本文の語句を理解しているか、本文の内容を理解しているか。	単語熟語テスト 本文の Q&A や T or F ワークブック
		「言語や文化についての知識・理解」			
		無生物主語を用いた英語表現を理解し、使うことができる。	ワークブックや副教材を使って無生物主語を用いた英語表現の練習を行う。	文法構造を理解して正しく英文を作ることができるか。	文法確認テスト ワークブック
Lesson６ Grandchildren’s Restaurant まごの店 (11 時間)	高校生が運営するレストランについて読み，職業観について考える。 [言語材料] 不定詞を含む表現 [言語活動] 目的を述べる	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		グループワークにおいて必要に応じて協力できる。間違うことを恐れずに積極的に発表できる。	グループワークにおいて積極的に相手とコミュニケーションを図る。	積極的に課題に取り組んでいるか。自分の意見が言えるか。	グループワークでの活動の様子を評価
		「外国語表現の能力」			
		レストラン経営について、情報を調べ、視覚資料や図表を適切に用いて発表できる。	教科書を参考に、グループになって、レストラン経営及びまごの店について調べたことを、写真や図を使って発表する。	教科書の表現を元に、人に伝わる表現になっているか。人の説明が理解できているか。	発表文の内容を評価 人の発表が理解できているか、内容確認シートで評価
		「外国語理解の能力」			
		実際にレストランを経営していることを想定し、その経営プランをグループ発表する。	本文の語句を理解し、本文の内容を捉える。ワークブックで内容の確認を行う。	本文の語句を理解しているか、本文の内容を理解しているか。	単語熟語テスト 本文の Q&A や T or F ワークブック
		「言語や文化についての知識・理解」			
		不定詞を用いた英語表現を理解し、使うことができる。	ワークブックや副教材を使って不定詞を用いた英語表現の練習を行う。	文法構造を理解して正しく英文を作ることができるか。	文法確認テスト ワークブック

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 A Microcosm in the Sea 海の中の小宇宙 (13 時間)	世界遺産グレートバリアリーフとその直面する問題についてのプレゼンテーションを通して環境保護について自分の考えを述べる。 [言語材料] 動詞の目的語になる if 節 [言語活動] 主張する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアワークにおいて必要に応じて協力できる。間違うことを恐れずに積極的に発表できる。	ペアワークにおいて積極的に相手とコミュニケーションを図る。	積極的に課題に取り組んでいるか。自分の意見が言えるか。	ペアワークでの活動の様子を評価
		「外国語表現の能力」			
		自分の関心のある世界遺産について、情報を調べ、発表できる。 相手の発表を聞いて理解することができる。	グループを作り、教科書を参考に、世界遺産について調べたことを発表する。	教科書の表現を元に、人に伝わる表現になっているか。人の発表が理解できているか。	発表文の内容を評価 人の発表が理解できているか、内容確認シートで評価
		「外国語理解の能力」			
		世界遺産及びグレートバリアリーフについての記述を正確に読み取ることができる。	本文の語句を理解し、本文の内容を捉える。ワークブックで内容の確認を行う。	本文の語句を理解しているか、本文の内容を理解しているか。	単語熟語テスト 本文の Q&A や T or F ワークブック
		「言語や文化についての知識・理解」			
		目的語になる if 節を用いた英語表現を理解し、使うことができる。	ワークブックや副教材を使って目的語になる if 節を用いた英語表現の練習を行う。	文法構造を理解して正しく英文を作ることができるか。	文法確認テスト ワークブック
Lesson 8 Wings of Music 音楽の翼で世界へはばたく (13 時間)	国内外で活躍する寺久保エレナさんの音楽観と英語学習感を理解する。 [言語材料] 補足説明をする関係代名詞：＜who, which＞ [言語活動] 夢を語る	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアワークにおいて必要に応じて協力できる。間違うことを恐れずに積極的に発表できる。	ペアワークにおいて積極的に相手とコミュニケーションを図る。	積極的に課題に取り組んでいるか。自分の意見が言えるか。	ペアワークでの活動の様子を評価
		「外国語表現の能力」			
		自分の関心のある音楽について、情報を調べ、発表できる。 相手の発表を聞いて理解することができる。	グループを作り、教科書を参考に、ジャズ・ミュージックについて調べたことを発表する。	教科書の表現を元に、人に伝わる表現になっているか。人の発表が理解できているか。	発表文の内容を評価 人の発表が理解できているか、内容確認シートで評価
		「外国語理解の能力」			
		寺久保エレナさんの音楽観についての記述を正確に読み取ることができる。	本文の語句を理解し、本文の内容を捉える。ワークブックで内容の確認を行う。	本文の語句を理解しているか、本文の内容を理解しているか。	単語熟語テスト 本文の Q&A や T or F ワークブック
		「言語や文化についての知識・理解」			
		補足説明をする関係代名詞を用いた英語表現を理解し、使うことができる。	ワークブックや副教材を使って補足説明をする関係代名詞を用いた英語表現の練習を行う。	文法構造を理解して正しく英文を作ることができるか。	文法確認テスト ワークブック

Lesson 9 Magic of the Cotswolds (13 時間)	さおりが書いたメールを読んでコッツウォルズ地方について理解し，豊かな自然に恵まれた環境と人とのつながりやライフスタイルについて学ぶ。 [言語材料] 関係副詞：＜where, when＞ [言語活動] 思い出を語る	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアワークにおいて必要に応じて協力できる。間違うことを恐れずに積極的に発表できる。	ペアワークにおいて積極的に相手とコミュニケーションを図る。	積極的に課題に取り組んでいるか。自分の意見が言えるか。	ペアワークでの活動の様子を評価
		「外国語表現の能力」			
		Cotswolds について、情報を調べ、発表できる。相手の発表を聞いて理解することができる。	グループを作り、教科書を参考に、 Cotswolds について調べたことを発表する。	教科書の表現を元に、人に伝わる表現になっているか。人の発表が理解できているか。	発表文の内容を評価 人の発表が理解できているか、内容確認シートで評価
		「外国語理解の能力」			
		Cotswolds についての記述を正確に読み取ることができる。	本文の語句を理解し、本文の内容を捉える。ワークブックで内容の確認を行う。	本文の語句を理解しているか、本文の内容を理解しているか。	単語熟語テスト 本文の Q&A や T or F ワークブック
		「言語や文化についての知識・理解」			
		関係副詞を用いた英語表現を理解し、使うことができる。	ワークブックや副教材を使って関係副詞を用いた英語表現の練習を行う。	文法構造を理解して正しく英文を作ることができるか。	文法確認テスト ワークブック
Lesson 10 Bunraku 文楽 (13 時間)	日本の伝統芸能である文楽についてリンダがスピーチをする。 [言語材料] 知覚動詞 [言語活動] 感動を表す	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアワークにおいて必要に応じて協力できる。間違うことを恐れずに積極的に発表できる。	ペアワークにおいて積極的に相手とコミュニケーションを図る。	積極的に課題に取り組んでいるか。自分の意見が言えるか。	ペアワークでの活動の様子を評価
		「外国語表現の能力」			
		文楽について、情報を調べ、発表できる。 相手の発表を聞いて理解することができる。	グループを作り、教科書を参考に、文楽について調べたことを発表する。	教科書の表現を元に、人に伝わる表現になっているか。人の発表が理解できているか。	発表文の内容を評価 人の発表が理解できているか、内容確認シートで評価
		「外国語理解の能力」			
		文楽についての記述を正確に読み取ることができる。	本文の語句を理解し、本文の内容を捉える。ワークブックで内容の確認を行う。	本文の語句を理解しているか、本文の内容を理解しているか。	単語熟語テスト 本文の Q&A や T or F ワークブック
		「言語や文化についての知識・理解」			
		知覚動詞を用いた英語表現を理解し、使うことができる。	ワークブックや副教材を使って知覚動詞を用いた英語表現の練習を行う。	文法構造を理解して正しく英文を作ることができるか。	文法確認テスト ワークブック